

stories

広報 かわねほんちょう



明日への 防災

特集

写真は11月6日に開催された産業文化祭で見かけた笑顔。このすてきな笑顔を、これからもずっと守っていききたいから、「防災」について考えます。

2011

12

No.74

その日、 町は ひとりぼっちに なっただー

「町から出られなくなっただー」

誰かがそうつぶやいた

台風12号に伴う豪雨に怯えた矢先の9月21日、

大型台風15号が日本列島を直撃した

21日の昼間、静岡県浜松市付近に上陸した15号は

県内各地で、荒れ狂うように雨風をまきちらした

この豪雨によって、

本町と外とをつなぐ交通網は全て寸断

たった一夜ではあるが、町は完全に「孤立」した

「集落」の孤立ではない

「町」が丸ごと孤立したのだ

台風、集中豪雨、地震などの大規模災害は

いつ起こるのか、どれほどの大きさか、誰にも想定できない

だからこそ、もう一度考えたい

私たちにできること

明日への防災

明日への 【あしたへのぼうさい】 防災

特集

本ページの写真は台風15号が直撃した9月21日の大井川(上長尾付近)。土砂を含んで茶色く濁り、荒れ狂うように流れる川は、全てを飲み込んでしまうような恐ろしさだった。ゴーゴーと音を立ててうねる様子は、普段のおだやかな大井川からは想像もつかない。

岩田軍治さん(崎平)



私たちが週2回、グラウンドゴルフを楽しんでいる小長井区生涯スポーツ広場は、台風15号の影響で倉庫が破損したため急ぎ直しました。グラウンドは一面に泥が覆っていました。自分たちでやれることから、一日も早い復旧を目指します。

和田章司さん(崎平)



2つの台風で、大井川の水が堤防を乗り越え、生涯スポーツ広場に流れ込みました。あとには大量の泥と、大量の流木がグラウンド内に残されました。これほど泥が入り込んだのは初めての経験かも。一日も早くプレー再開させたいですね。

流木が散乱する小長井区生涯スポーツ広場



台風15号襲来から一夜明けた22日、町内の至るところに豪雨のつめ跡が残っていた。小長井地区の生涯スポーツ広場ではグラウンド一面に泥がたまり、その端には大きな流木が散乱していた。堤防を越えて、大量の水が流れ込んだためだ。広場を歩くと一面が柔らかい泥。その向こうに目をやれば、堤防裏の土が大きくえぐれていた。

風化させない

【第1章】

町外に出られない、町外から帰ることができない：想定外の暴風雨は、多くの帰宅困難者を生じさせた。外界から閉ざされ、恐怖と不安に包まれた夜。あの「孤独感」を忘れてはならない。

本町の孤立を告げる同報無線

21日午後から吹き荒れた台風15号は県内全域をかきまわした。本町と外をつなぐ藤枝天竜線(笹間渡―身成)が崩土で通行止めになったのを皮切りに、島田川根線(川口―神座)では倒木、国道473号(久野脇―葛籠)では崩土、同路線の石風呂―抜里間は倒木、国道362号(富士城―久能尾)は倒木、同路線の旧春野町方面も路肩決壊などで通行止めになった。

大井川鐵道も全線運休していたため、住民が町外に出たり、町外から戻ってきたりといった交通手段が完全に絶たれてしまった。

道路の通行止めを告げる同報無線が町内に響き渡るたびに、役場に設置された災害対策本部には問い合わせ電話が殺到した。

「外にいる娘はどうすれば帰宅できるのか」今の放送がうまく聞き

取れなかったが

どういった内容なのか……

帰宅困難者やその家族の悲痛な声、町の現状を物語っていた。

災害対策本部では、問い合わせの電話が入るたびに丁寧に対応するが、有効な解決手段はなく、返答に窮するばかりだ。国道・県道の道路管理は島田土木事務所川根支所。それも町外で起こった災害であり、本町ではその復旧の一報を待つことしかできなかった。

夜を迎え、雨も風も収まったが、外への交通手段は閉ざされたまま。多くの帰宅困難者の中には急ぎよ町外のホテルに宿をとった人もいた。島田市役所川根支所では、帰宅困難者を泊めるために庁舎を開放する緊急措置をとった。

この日の夜、町内のコンビニに出向くと弁当の棚が空っぽになっていた。食料品などを配送する車両が町内に入れないという理由に加え、どこにも出られないという「孤立感」が町中にまん延したためと思われた。

懸命な復旧作業により 数時間で孤立は解消された

本町孤立化の原因となった町外

の道路災害現場では、島田土木事務所川根支所指揮の下、夜を徹して復旧作業に追われていた。

藤枝天竜線(笹間渡―身成)の現場では、法面側のH鋼が何本か倒れ、その裏の土砂が次から次へと道路上に落ちてくるという状態が続いていた。重機で除去しても崩土は止まらず、危険性が高いとして夜間の復旧は断念。同時に進めていた国道473号(地名―抜里)の復旧を最優先とし、同路線

数カ所にわたる倒木の除去を急いだ。真つ暗な中での作業。法面上部の状態も目視では確認できないため、現場には見張りを立て、慎重に作業を進めたという。

473号は懸命な作業の末、同日深夜には車両通行が可能になった。本町の完全孤立化は、数時間で解消された。

孤立は解消されたが 不便な状態は数日続いた

主要道路である藤枝天竜線を利用する本町の住民などは復旧までの3日間、迂回路である国道473号(地名―抜里)を利用するしかなかった。この473号はすれ違い困難な箇所が多く、夕方などの帰宅ラッシュ時には、しばしば長い渋滞を引き起こした。

町が丸ごと孤立してしまうという本町始まって以来の事態は、住民にも、各関係機関にも、大きな不安感と危機感を与える出来事となった。

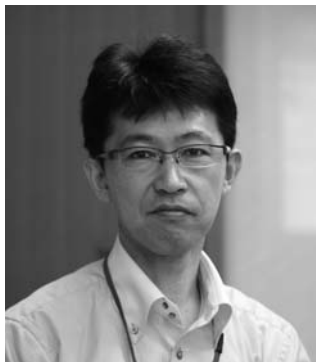


◀台風15号が過ぎ去った22日の午前中、国道473号(久野脇―葛籠)は夜を徹した復旧作業により通行が可能となっていた。しかし道路幅が狭く、まだ崩落の危険もあったため、明るい間は災害現場付近で交通整理が実施されていた。

22日午前中、藤枝天竜線(笹間渡―身成)では引き続き懸命な復旧作業が続けられていた。大型の重機が現場に入り、道路上の土砂やH鋼を除去。24日の午後には一通りの作業は完了し、開通した。



西角秀親さん(徳山)



私は島田の会社に勤めています。台風が直撃した日は早めに仕事を切り上げたんですが、島田市川口まで来たら既に通行止めでした。役場に問い合わせると他のルートも通れないと言うので、急ぎよ島田市内の兄弟の家に泊めてもらいました。一晩だけで済みましたが、これから事なきを得ましたが、これが数日続いたらすごく困ったと思います。特に女性とかお子さんがいる人は、家に帰れない状態が続けばもっと困ってしまうでしょう。

小笠原美紀さん(徳山)



私は静岡市内の会社に勤めており、台風の日には午後3時に帰宅し始めました。既にJRは動いておらず、タクシーを使ったんですが、その途中で知り合いからメールがあり帰れないことを知りました。このため急ぎよ島田市内のホテルを予約して夜を明かしました。知り合いも同じホテルに泊まったのですが、これがもし一人だったら、どうして良いか分からず不安でたまらなかったと思います。こんな経験は初めてでしたから。

川根町、川根本町内の国道・主要地方道・一般県道などの道路管理、一級河川・二級河川の管理、砂防・地すべり・急傾斜地対策など、住民生活に直結したライフラインなどの安全・安心を担う島田土木川根支所川根支所。台風災害に襲われた際、どういった対応をしたのかを、北島修主査に尋ねた。

島田土木事務所川根支所では

道路はライフラインの要常に情報収集に努めたい

台風15号では川根支所管内で道路や河川にかなりの被害が発生しました。特に、激しい雨と風による倒木が多く、それによって道路が寸断されてしまうケースが目立ちました。倒木の中には電線を巻き込んで倒れたものも多く、むやみに触れられないため中部電力やNTTの対応を待つしか方法がないものも多くありました。

川根本町が孤立した夜、川根支所には問い合わせの電話が夜中まで鳴り響きました。皆さんの逼迫している様子が、ひしひしと伝わってくるようでした。何とか孤立状態を打開しようと藤枝天竜線(笹間渡一身成)の復旧を目指しましたが、仮設で立てていた法面側のH鋼が何本か倒れ、その裏の土砂が次から次へと落ちてくるという状態が続いていました。重機で

除去しても崩土は止まらず、危険性が高いと判断して夜間の復旧は断念。同時に進めていた迂回路(地名一抜里)の倒木処理を最優先に進めました。既に現場は暗くなり、倒木の法面上部の状態も見えないため、現場には見張りを立て、慎重に作業を進めました。倒木は数力所に渡っており、除去作業には時間がかかりましたが、何とかその日の深夜には車を通すことができました。しかし依然として崩土や倒木が発生する危険性があったため、川根支所の職員2人と土木業者が交代で現場に残り、一晩現場を見張っていました。事務所に戻る頃には、夜が白々と明け始めていましたね。

現場の中には、地域住民の皆さんが自ら倒木などを処理し、車両の通行ができるようになった路線も多数あります。川根支所としても、全ての情報を把握しきれている訳ではありませんので、非常に

ありがたいことです。ただ電線に架かった倒木を処理しようとして感電するケースも実際にあるため、充分注意は必要ですね。

現在も旧春野町へ抜ける路線は路肩決壊が数力所に及んでおり、危険な状態が続いています。早期に復旧できるよう手続きや作業を進めています。

台風、集中豪雨、長雨などによって道路が被害を受ける可能性は常にあります。地盤がゆるんでいる個所などでは、その時は大丈夫でも、次の雨で崩れる場合もあります。皆さんから寄せられる道路や河川の情報を元に、こまめに現場確認に出向き、対応したいと考えています。

道路は言ってみればライフラインの要です。道路が寸断されれば物資も運べないし人も行き来できません。これからも、職員全員大勢で気を引き締め、警戒を強めていきたいと考えています。

▶1階部分の押し入れ奥にはくっきりと水が入り込んだ跡が見てとれた。今までで一番水が入り込んだもようだ。

▼流れが収まりつつある大井川とそれを見つめる栗原秀春さん。復旧には少なくとも10日以上かかる見通しだと話していた。



台風による浸水被害を受けた「ともしび」

直火焙煎のコーヒーの香り漂う地名の喫茶店「サンゴカントリーともしび」

5年前、栗原秀春さん、春子さん夫妻の夢が実現した場所だ

今年に入って既に3回、1階部分が浸水するという被害を受け、

台風15号の際には、床上50センチの高さまで水が入り込んだ

10月9日の「5周年記念誕生祭」に向け、復旧急ぐサンゴカントリーともしびを訪れた



右 台風直撃の翌日、栗原夫妻と共に地元消防団員も復旧の手伝いをしていました。「消防団の皆さんには本当に感謝している」とは栗原春子さんの談。左 床にたまった泥をかきだす春子さん。思った以上の重労働だ。左 庭先にて。木の幹に残った水の痕跡を指し示す秀春さん。腰の高さまで水が来た



15号が過ぎ去った翌日、サンゴカントリーともしびの駐車場に車を止めると、栗原夫妻が建物から電化製品を運び出す作業の真っ最中だった。お客さんの休憩所として使っている建物の床には、一面に泥がたまり足の踏み場もない。カーテンや押し入れには浸水した水の跡がくつきりと残っていた。床の泥を、じょれんでかき出しながら春子さんが言う。「ここは前回の台風でも浸水し泥がたまりました。一度、床板を全部はがして泥を出し、張り替えたばかり。さすがにがっかりしてしまいますね。本当は今日もお客さんが来る予定だったんですが、全てキャンセル。パーベキューも予定していたので、とても残念です。」

秀春さんに台風が直撃した当日の様子を聞いてみた。「前回の台風では床上20センチくらいまで水が入りました。今回はさらにひどかった。正午くらいまでは、それほど心配していませんでしたが、午後に入って、どんどん水かさが増してきました...」

岸辺にあるベンチの脇には土のうの残りが大量に積み上げられていた。暴風雨の中、消防団員が必死に積み上げたものだ。「消防団の皆さんが建物回りに

土のうを積んでくれたおかげでこのくらいの被害で済みました。今回の台風を含め、多くの消防団の方たちがともしびを守るため必死で作業してくれました。びしょ濡れになりながら土のうを積み込む皆さんの姿を見て『ああ、こういう人たちが地域を守ってくれてるって何で心強いんだろう』って実感したんです。消防団の皆さんには感謝してもしきれません。」

秀春さんは言う。「この場所が浸水する可能性は、10年に1度の大水が出た場合だと言われていました。しかし、ここ数カ月で、既に3度も浸水に遭っているんです。大井川の河床が上がっているのも原因だと思います。ここを利用してくれる人たちのためにも、一日も早い復旧を目指したいと思っています。」

ともしびは10月7日にオープン5周年を迎え、その直近の日曜日の9日にはそれを記念した感謝祭を開いた。会場には復旧に当たった消防団員の顔も見えた。秀春さんは「今日はともしびの誕生祭であり、『復活祭』でもあります。お世話になった皆さんに、感謝の気持ちを表したいです。」とほほ笑んだ。

夜遅くまで、地元住民のにぎやかな声が響き渡っていた。

島田土木事務所川根支所 北島 修主査



島田土木事務所川根支所 島田市川根町家山1313-4
安らぎと生きがいのある社会を築くための社会基盤整備を目的として、川根支所管内(島田市川根町・川根本町)の国道・主要地方道・一般県道などの道路管理、一級河川・二級河川の管理、砂防・地すべり・急傾斜地対策などの事業を実施する機関。



育ててくる意識

【第2章】

台風も地震も、人の手で食い止めることはできない
だからといって、手をこまねいているわけにもいかない
これからの「防災」。

災害を知り、災害に備える意識を育てたい

台風以上に怖い「地震」

県が平成15年3月に発表した東海地震にかかる被害想定によれば、予想される地震の規模はマグニチュード8。震度は、埋立地や地盤が軟弱な地域を中心に6強から7となり、地域によっては液状化の発生や津波の襲来も予想されている。また古い木造家屋が密集した地域では、建物の多くが倒壊するなどの被害が懸念されている。

マグニチュード8、震度7

東日本大震災に匹敵するほどの巨大地震だ。それが関東・中部地方一帯を襲えば、甚大な被害がおよぶことは容易に想像できるだろう。東南海地震のように連動して発生した場合には、被害の規模は想像すらできない。

この想定によると、東海地震が発生した場合、県全域で全壊する建物は20万棟以上、地震から1週間後には190万人の避難者が発生。米は最大41万キロ、飲料水は最大

5500キロリットル、その他食料や毛布、肌着などが不足すると見られている。

本町全体の震度は6弱、地域によっては6強になる可能性もあるという。東海地震の予知ができなかった場合、本町では約30人の死者、建物被害は、2600棟にのぼると見られている。



家具転倒防止の有効性

大規模地震が発生した場合、家具の転倒や食器の破片の散乱などによって、ケガを負ったり、逃げ遅れたりする被害が多数発生する。震度7では、食器棚の扉が開いて食器類が飛び散り、冷蔵庫やピアノは大きく移動してしまう、テレビや電子レンジは吹っ飛ぶといった、日常では考えられない光景が見られるという。家具の下敷きになってしまうばかりではなく、逃げ出すのに支障をきたす場合だってある。気象庁の解説では「震度5強で、タンスなど重い家具が倒れ、テレビなどが台から落ちることがある」と想定している。家具の転倒を防ぎ、避難経路を確保しておくためにも、家具の固定を進めたい。

災害伝言ダイヤル

震度6以上の地震発生時にNTTで特設される。家族や友人などの安否を確認したいときに使用。一般加入電話や公衆電話、携帯電話からも使用可能。保存期間は48時間、最大で10件まで登録できる。

録音方法

171にダイヤルする
▼ガイダンスが流れる
録音の場合 1
▼ガイダンスが流れる
自宅の電話番号を入力
▼
30秒以内で伝言を入れる

再生方法

171にダイヤルする
▼ガイダンスが流れる
再生の場合 2
▼ガイダンスが流れる
自宅の電話番号を入力
▼
伝言が再生される

消火や救助の大変さ実感

中川根中学校2年生の小田直樹さんと澤谷大晟くんは8月18、19日の両日、金谷消防署川根北分遣所（藤川）で消防士と救急救命士の仕事を体験した。

18日は、分遣所員から施設・設備などの説明を受けたあと、規律訓練を実施。きびきびした動作の一つ一つに、2人の表情が引き締まった。

2日目、救急車の装備の説明を受けた2人。充実した機能に、感嘆の声を上げた。

実践形式の訓練では、放水訓練と山岳救助訓練を体験。放水訓練では、防火服を身にまとい、火の元まで全力疾走して一気に放水。分厚い防火服の下は汗でぐっしょりになっていった。山岳救助訓練では、ロープを使って人の体をつり上げる困難さを体験した。滑車の仕組みを利用した「3倍力」という少ない力で重いものを引き上げる方法などを実地で学んだ。

「きつかったが、今後役に立つ知識や技術を学ぶことができて良かった」と話す2人。人命や地域を守る仕事を体験したことで、防災意識の大切さを実感した様子だ。



中学生が肌で感じた
人を、地域を守る意識

非常持ち出し品 チェックリスト

(用意したらし点を記入)

1次持ち出し品(地震発生後すぐに持ち出す)

- 飲料水 □ 懐中電灯 □ ラジオ □ 応急医薬品 □ 持病の薬 □ タオル □ 現金(硬貨も) □ 軍手 □ ティッシュ □ 生理用品 □ ヘルメット □ マスク □ 靴 □ ライター □ マッチ □ 笛

2次持ち出し品(落ち着いたら家に戻って持ち出す)

- 飲料水(1日1人3リットルが目安) □ 非常食(乾パン・アルファ米・缶詰・インスタント食品など) □ 燃料(卓上コンロ・固形燃料など) □ 衣類 □ 洗面用具 □ 毛布 □ 寝袋 □ ラップやアルミホイル □ 雨具 □ ポリタンク □ ガムテープ

※最低3日分の生活用品です(一人当たり)。寝室や玄関など、数カ所に置くと効果は高まります。

生活に役立つ方法を学べた

体を酷使する仕事を体験してみたいと思いここを選びました。人の命を守る仕事を体験してみたかったです。人を運ぶ担架には山岳用と水難事故用では種類が違うなど知らないことも数多くありました。訓練はきつかったけれど、心肺蘇生法など生活に役立つことを体験できて良かったです。

いざというとき進んで実践

地域を守る仕事をする人たちを見て、カッコいいなあと思っていました。訓練は、つらいこともあったけれど、その分、教えてもらったことがしっかり身についたと思います。これから実践していきたい。いざというときには、自ら進んでやっていきたいと思っています。



たいせい
澤谷大晟さん(中川根中学校2年・地名)



なおき
小田直樹さん(中川根中学校2年・藤川)

実践形式の訓練で意識の定着を

訓練開始のサイレンが鳴り響いた8月28日午前8時過ぎ、本町全体で一斉に総合防災訓練が始まった。さまざまな訓練は、全て実践に即した形で実施。訓練で身に付けたのは「知識」や「技術」だけじゃない。最も大切なのは「防災意識」の定着だ。



自主防災会会員による負傷者搬送訓練

前日の夜、健康増進施設（本庁舎横）では、各地区の代表者らが参加して避難所運営訓練が実施された。あ

る参加者は「初めての避難所体験。体育館の床は背中が痛くて寝付けな

い。きつさは想像以上。暑い夏場では耐えられないかも」と話した。

28日午前8時39分。町内にサイレンが響き渡り訓練が始まった。

本庁舎前では、道路を覆う電柱や倒木、ブロック塀の残骸や自動販売機などを取り除く道路啓開訓練が始まる。消防団員や地域住民が力を合

わせて重い障害物を取り除いた。救助資機材取り扱いゾーンでは、

普段取り扱うことのない機材を使って、コンクリートを切ったり、チェーンソーを使って丸太を切ったり、

ジャッキを使ってブロック塀を動かしたり、ロープと滑車で倒木を除去

したりという作業を体験した。その向こうでは大きなハンマーやバール

を使って家屋の壁に穴を開けていた。大きな音を立てて穴は空くが、人が

通れるくらい大きく広げるのは想像以上に困難な作業だ。

消防団全分団が参加した倒壊家屋救助救出訓練は、崩れ落ちた家の中に閉じ込められた人を安全に救い出す想定。団員が声を掛け合い、屋根を切断して上から進入したり、壁を壊して横から担架を運び入れたりして、迅速に要救助者を救出した。

板谷雅治さん（川根高校3年・水川）



普段とは違う訓練の数々がとても勉強になりました。大きな災害などが起こったときには、自分から行動し、人のためになることを実践したいと思います。

松下稔也さん（川根高校3年・久野脇）



実際に大きな災害が起こると自分自身、何をしたらいいのかわからなくなると思います。そのとき、自分は何をすべきなのか、しっかり学びたいと思います。

諸田環さん（本町消防団本部・久野脇）



実践形式での普通救命講習は初めての体験でした。実際の災害時には、学んだことを生かして冷静に対処したいと思います。とても良い経験になりました。

総合防災訓練 実施内容

- 北部会場（本川根小学校）
 - 火災対応訓練
 - 高所救出救助訓練
 - 倒壊家屋救出救助訓練
 - 給水訓練、炊き出し訓練
 - 応急救護訓練
 - 負傷者搬送訓練
 - 鉄道乗客避難訓練
 - 徒橋設営訓練
- 南部会場（役場本庁舎周辺など）
 - 情報収集訓練
 - 道路啓開訓練
 - 救助資機材取扱訓練
 - 倒壊家屋救助救出訓練
 - 負傷者搬送訓練
 - 炊き出し訓練
 - 災害ボランティア本部開設訓練
 - 避難所運営訓練
 - 災害トリアージ訓練
 - 救難サイン表示訓練
 - 広域搬送訓練
 - 緊急支援物資輸送訓練
 - 孤立集落救出訓練
 - 遺体処理訓練
 - 応急危険度判定訓練



倒壊した家屋の屋根に登り、チェーンソーを使って屋根を切断。進入路を切り開く。足場の悪い場所で、いかに迅速に行動できるか。それが、中に閉じ込められた要救助者の早期救出の鍵となる。

◀高所からロープを使って負傷者を救出する北分遣所。参加者全員が周りを取り囲んで注目した。

◀にごつた水をきれいにして飲料水にする「ろ過装置」には多くの子どもたちが興味津々。

◀炊き出し訓練では、長蛇の列を成した参加者全員に食料を行き渡らせることができた。



消防団全分団が参加した倒壊家屋救助救出訓練は、崩れ落ちた家の中に閉じ込められた人を安全に救い出す想定。団員が声を掛け合い、屋根を切断して上から進入したり、壁を壊して横から担架を運び入れたりして、迅速に要救助者を救出した。本川根小を中心とした北部会場では、火災対応訓練、倒壊家屋負傷者救出訓練、応急救護・負傷者搬送訓練などが実施された。

崩れた家の中から「動けない。助けて！」という声が聞こえる。さまざま地域住民が、チェーンソーを持って屋根に登り、屋根を切り開いて進入路を確保。侵入を試み、迅速な救出劇を繰り広げた。

校舎の3階窓から「助けて」と叫ぶ人がいる。北部会場訓練の目玉の一つ「高所救出訓練」が始まった。金谷消防署北分遣所員が現場にロープを張り、担架をつり下げて負傷者を救出。慎重に地面へと下ろした。

「食料が20人分しか確保できない中で、300から400人いる参加者全てに食事を行き渡らせる」という困難なシナリオをたてた炊き出し訓練。12人の炊き出し班の工夫によって全員に食事が行き渡った。

訓練後、防災担当職員は「今回は自主防災会のための訓練。住民の皆さんや子どもたちが自ら参加しようという意識が見られたのは大きな収穫」と語った。



下写真右/訓練用の水消火器を使って消火の練習をする自主防災会の会員たち 中/大井川鐵道から「土砂崩れが発生し列車が立ち往生」と一報が入る。消防団が駆けつけ、取り残された人々を救出した 左/小さな子が消防署員の手ほどきを受けながらチェーンソーで壁を切断した



くらしの カレンダー 2011 12月

【代表電話番号】 ☎56-1111
1F 税務課 ☎56-2223
 福祉課 ☎56-2224
 地域包括支援センター ☎56-2225
 生活健康課 ☎56-2222
 建設課 ☎56-2227
 出納室 ☎56-2228
2F 総務課 ☎56-2220
 企画課 ☎56-2221
 産業課 ☎56-2226
3F 議会事務局 ☎56-2229

【代表電話番号】 ☎59-3111
1F 商工観光課 ☎58-7077
 管理室 ☎58-7073
 住民生活室 ☎58-7070
 福祉介護室 ☎58-7071
 産業建設室 ☎58-7076
 教育総務課 ☎58-2555
 生涯学習課 ☎58-7080
 文化会館 ☎59-3106
 本川根B&G海洋センター ☎59-3332
 山村開発センター ☎56-2231

総合支所ほか

各種相談・お知らせ

- 行政相談
12月7日☎ 9:00~11:30 文化会館
【問】総務課☎(56)2220
- 社会福祉協議会「よろず行政相談」
12月7日☎ 9:00~11:30 文化会館
- 社会福祉協議会「よろず相談」
12月14日☎ 9:00~11:30 生活改善センター
- 社会福祉協議会「法律相談」
12月21日☎ 10:00~15:00 生活改善センター
【問】社協本川根☎(59)2315 社協中川根☎(56)1872
- 精神保健福祉総合相談（精神保健、断酒など）
12月13日☎ 藤枝中部健康福祉センター 13:15受付
12月21日☎ 藤枝中部健康福祉センター 13:15受付(断酒会)
※要予約 中部健康福祉センター障害福祉課 ☎054(644)9279

やまびこ号のコース

		地名集会所	西地名	塩郷	下泉駅	下泉原	農協茶工場	南部小学校	高郷住宅
Aコース	着	9:15	9:40	10:10	10:30	10:50	11:15	13:15	13:45
	発	9:35	10:00	10:25	10:45	11:05	11:35	13:35	14:00
Bコース	着	尾呂久保	田野口駅	上長尾集会所	八中集会所	中央小	高郷NTT	三共生コン	
	発	9:20	10:00	10:30	11:10	13:05	13:30	13:45	
	発	9:40	10:20	10:50	11:30	13:25	13:40	13:55	
Cコース	着	瀬平集会所	三津間集会所	久野脇集会所	平谷	下長尾集会所	梅高	原山	久保尾
	発	9:15	9:40	10:10	10:40	10:55	11:15	13:30	13:55
	発	9:30	10:00	10:30	10:50	11:05	11:35	13:45	14:15
Dコース	着	水川	田代	上岸集会所	総合支所	町文化会館	本川根小	徳山筋センター	正島
	発	9:15	10:00	10:35	11:05	11:25	13:10	14:00	14:25
	発	9:35	10:30	10:55	11:20	11:40	13:30	14:20	14:40
Eコース	着	桑野山	寸又峠上駐車場	寸又峠公民館	やまびこ資料館	奥泉集会所	小井平		
	発	9:30	10:30	10:55	13:00	13:40	14:25		
	発	9:50	10:50	11:15	13:20	14:00	14:45		
Fコース	着	藤川西平	藤川保育園	藤川区事務所	崎平集会所	青部集会所	第一小	文澤	吉町河内
	発	9:15	9:35	10:00	10:30	10:55	13:05	13:50	14:10
	発	9:30	9:55	10:15	10:50	11:15	13:20	14:00	14:20



日・曜	健康・子育て支援など ※()は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこ号	家族の予定
1 木	◆あそびの教室 創造と生きがいの湯 10:00~11:30				
2 金	◆定例健康相談 千頭東区会館 9:30~11:30 ◆地区巡回健康相談 田代区会館 13:30~15:30 ◆竹の子会 静岡市方面 9:45~14:00			Fコース	
3 土	いやしの里診療所が診療を再開しました 水曜日 午後4時~6時 木・金曜日 午前9時~12時 土曜日 午前9時~12時 ※月、火、水曜午前、土曜午後、日祭日、年末年始は休診です。 住民生活室 ☎(58)7070	◆B & G海洋セ：夜休館			
4 日		大下医院 川根本町下長尾219-1 ☎0547-56-0019			
5 月			◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	Aコース	
6 火	◆子宮頸がん乳がん検診 山村開発センター (9:15~11:00)				
7 水	◆定例乳幼児相談 創造と生きがいの湯 9:30~11:30 ◆榎原医師会健診結果説明会(11/9受診者) 下長尾集会所 13:30~15:00			Bコース	
8 木					
9 金	◆定例健康相談 山村開発センター 9:30~11:30 ◆地区巡回健康相談 藤川集会所 13:30~15:30			Cコース	
10 土			◆B & G海洋セ：夜休館		
11 日		森本外科医院 島田市金谷上十五軒1987 ☎0547-46-1181	◆B & G海洋セ：夜休館		
12 月	◆地区巡回健康相談 久野脇集会所 13:30~14:20 ◆地区巡回健康相談 三間集会所 14:40~15:30		◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	Dコース	
13 火	◆三種混合予防接種 文化会館 (13:30~14:00) 9:30~11:30				
14 水	◆定例乳幼児相談 山村開発センター 9:30~11:30 ◆ヘルシーアップ教室③ B & G海洋センター 13:30~15:00 ◆小児科医健康相談(予約制) 山村開発センター 14:00~16:00 ◆さゆり幼稚園「乳幼児のための親子登園~お母さんと一緒に幼稚園で遊ぼう~」クリスマスリース&飾り作りと歌10:00~12:00 ☎(57)2233			Eコース	
15 木					

子育て支援ひだまり12月の予定

1日木 あそびの教室 (親子ふれあい遊び)
8日木 おたのしみ会・誕生会
13日火 ふれあいわらべうた遊び
16日金 クリスマス会 (0、1歳児)
21日水 クリスマス会 (2、3歳児)
22日木 あそびの教室 (親子ふれあい遊び)

地名保育園 開放日 12月 2、9、16日
 子育て支援施設☎(57)22311 地名保育園(開放日)☎(56)0605

日・曜	健康・子育て支援など ※()は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこ号	家族の予定
16 金	◆定例健康相談 創造と生きがいの湯 9:30~11:30 ◆竹の子会 生活改善センター 9:45~14:00			Fコース	
17 土	◆食育スクール 文化会館 9:30~12:00		◆B & G海洋セ：夜休館		
18 日		鈴木内科医院 川根本町徳山826-1 ☎0547-58-3100	◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館		
19 月	◆ことばの相談(予約制) 山村開発センター 9:30~11:30		◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館		
20 火	◆三種混合予防接種 山村開発センター (13:30~14:00)				
21 水	◆1歳6カ月、3歳児健康診査 山村開発センター (12:30~13:00)				
22 木	◆あそびの教室 山村開発センター 10:00~11:30 ◆おじさんキッチン 生活改善センター 10:00~12:00				
23 金		高木医院 島田市川根町身成3288-1 ☎0547-53-2006	◆B & G海洋セ：夜休館		天皇誕生日
24 土			◆B & G海洋セ：夜休館		
25 日		上長尾診療所 川根本町上長尾915-5 ☎0547-56-1800	◆B & G海洋セ：夜休館		
26 月	◆榎原医師会健診結果説明会(11/28受診者) 山村開発センター 9:30~11:00		◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館		
27 火	志太榛原地域救急医療センター12月の診療 診療時間 月曜~木曜日 午後7時30分~10時 金曜~日曜日 午後7時30分~翌日午前7時 診療科目 内科・小児科 ※ただし12月3日☎、10日☎、17日☎、24日☎、31日☎の午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療となります。				
28 水			◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館		
29 木		坂井医院 島田市金谷都町10-1 ☎0547-45-2069	◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館		
30 金		すぎもと耳鼻咽喉科クリニック 島田市金谷東1丁目931 ☎0547-47-3387	◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館		
31 土		鈴木内科医院 川根本町徳山826-1 ☎0547-58-3100	◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	Eコース	

健康カレンダー・休日当番医・施設の予定などは、広報編集時の予定です。予告なく変更する場合があります。確認のうえお出かけください。

ここにも、一つの物語。広報かわねほんちよう



あいにくの天気にも負けず、多くの人々が触れ合い、笑顔を交わし合った

this month
HighLight

今月の注目

1

住民の心を一つに 産業文化祭

第12回静岡県市町対抗駅伝競走大会選手激励会



本町駅伝チーム激励会は産業文化祭ステージ上で開かれ、チーム監督や選手から決意が述べられたあと、佐藤町長から団旗が引き渡されました。第12回静岡県市町対抗駅伝競走大会は12月3日午前10時、静岡県庁前をスタートします。



瀧尾輝久 実行委員長
川根本町チーム

今年のチーム川根本町は、ユニフォームを一新。清き流れの大井川をイメージして水色のユニフォームになりました。選手たちは大井川のようにさわやかに走ってくれと期待しています。大会までの残された期間、さらにトレーニングを重ね、盤石の体制で臨んでいきたいと思ひます。皆さんの熱い声援をお待ちしています。



4健康増進施設で赤ちゃんから幼児まで参加した競争。ゴール目指して一目散5日本空手松涛連盟川根支部による空手の演舞6いつの時代も金魚すくいには子どもに人気7出店ブースで見かけた赤石太鼓保存会メンバーの笑顔



強く述べ、来場者から大きな拍手が送られました。このあと舞台上ではヤマハ音楽教室の歌とエレクトーン演奏、徳山聖母保育園のちびっこ赤石太鼓、さゆり幼稚園の鼓隊演奏とダンス、川根本町保育園による合唱、川根本町社会福祉協議会みどりの丘えまつの銭太鼓などが披露されました。休憩を挟んで午後からは大道芸人によるステージイベント、日本空手松涛連盟川根支部による空手道演武、赤石太鼓保存会の演奏、ゆるキャラ優秀作品発表などが続きました。飲食ブースでは、各種団体などによる秋の味覚や特産物が所狭しと並びました。どのブースも、雨に負けじと人だかりがでるほどのにぎわい。中には品

物が午前中で売り切れてしまうブースもありました。物販・体験ブースでは、茶手揉み実演、木工教室、交通安全協会の敏捷性テスト、ドライフラワー製作などが人気を集めました。健康増進施設で開催された「健康まつり」では、食推協コーナー、体力測定、各種測定、赤ちゃんはいはい競争などが人気を集めました。赤ちゃんはいはい競争では、ゴールで待つお母さんに向かって一生懸命はいはいしたり走ったりする愛らしい姿をみんな笑顔で見守りました。あいにくの天候となった11月6日。それでも大勢の来場者が深まりゆく秋を感じながら、繰り広げられる多彩な催しを満喫しました。

多彩な催しが来場者を魅了 産業文化祭実行委員会が主催する本年度の産業文化祭は11月6日、役場本庁舎前特設会場で開催されました。山村開発センター大会議室で本年度の町長表彰式が挙行されたあと、本庁舎前の特設ステージでは、このほどロンドンオリピック出場が内定した大村朱澄さんの報告会が開かれました。朱澄さんが来場者に向けて感謝と決意の言葉を述べると、会場からは割れんばかりの拍手と声援が送られました。続いて開かれた第12回静岡県市町対抗駅伝競走大会のチーム激励会では、山本銀男監督が来場者に向け「選手たちは、暑い日も寒い日も懸命に練習に励んできました。選手の顔ぶれは毎年変わります。新しい仲間たちで、新しい記録に挑戦してきます」とあいさつしました。選手を代表して決意表明した山中裕斗さんは「これまでロード、インターバルなどきつい練習もたくさんありましたが、多くの仲間とともに、楽しく乗り越えることができました。昨年以上の記録を目指して全力で走ってきたいと思ひます」と力



1町民ギャラリーではゆるキャラ投票や文庫などの無料配布が実施された。お気に入りのゆるキャラはどれ? 2ステージ上で元気いっぱいに歌を披露する子どもたち 3ステージを見つめる来場者の輪は、終始笑顔であふれた



来年7月に開催されるロンドンオリンピックの日本代表選手に。

信じれば夢は必ず叶う 大村朱澄さんロンドンへ

イランで開催されたロンドンオリンピック最終選考会（カヌー競技）
女子500mカヌーシングルス・ペアで2位入賞を果たした大村朱澄さん（田代出身）
日本カヌー連盟の派遣選手選考会で、正式にオリンピック代表に内定しました。

this month
HighLight
3
今月の注目

世界の舞台は、私にとってはまだまだ高い壁。一つ一つ乗り越えていきたい。

「オリンピック出場」は、初めてカヌーに乗った日から今日まで、私の一つの目標でした。支えてくれた家族、関係者の皆さん、町民の皆さんのご支援、ご声援のおかげで、たどり着くことができました。本当に感謝しています。世界の舞台は、私にとってはまだまだ高い壁。オリンピック当日までトレーニングに励み、皆さんに良い報告ができるよう精いっぱい頑張ります。私の努力なんて、まだまだちっぽけなものです。で

もこれから日本代表の一人として、ロンドンまでの道のりを歩めるのは本当に幸せなこと。どんなに苦しい試練が待っていても、これまでの経験や応援してくれる皆さんの顔を思い浮かべながら、一つ一つ乗り越えていきたいと思っています。

「皆さんに喜んでもらいたい」と思うと、これからも今まで以上に頑張れます。これからも、応援よろしくお祈りします。
大村朱澄



教育、民生など、さまざまな分野で功績のあった人を表彰。

長年の貢献に感謝の意 本年度の町長表彰6人受賞

産業文化祭当日、山村開発センター大会議室では本年度の川根本町長表彰の表彰式が挙行されました。さまざまな分野で功績のあった6人の功労者を紹介します。

this month
HighLight
2
今月の注目

本年度の川根本町長表彰の表彰式は11月6日、山村開発センターで挙行されました。町政に対し、各分野で功績を残した人に贈られる賞で、本年度は教育文化、民生の各分野で顕著な功労があった6人に贈られました。おめでとうございます。

受賞者は次のとおり（敬称略）

高村昌明（75歳・高郷）

【教育文化功労】多年にわたり、元町体育指導委員・社会教育委員として、町の体育スポーツおよび社会教育の事業推進に尽力。町民の体力の向上と健康の増進などに多大な貢献を果たしました。

松本初代（60歳・瀬平）

【教育文化功労】多年にわたり、元町体育指導委員として町の体育スポーツ振興に尽力し、町民の体力の向上と健康の増進に多大な貢献を果たしました。

森下茂（54歳・徳山）

【教育文化功労】多年にわたり、元町体育指導委員として

町の体育スポーツ振興に尽力し、町民の体力の向上と健康の増進に多大な貢献を果たしました。

梶山喜久雄（76歳・藤川）

【民生功労】多年にわたり、元町民生委員児童委員として支援が必要な家庭の保護指導や児童の健全育成などに努められ、町民の福祉の向上と民生の安定に多大な貢献を果たしました。

田森朗子（72歳・徳山）

【民生功労】多年にわたり、元町民生委員児童委員として支援が必要な家庭の保護指導や児童の健全育成などに努められ、町民の福祉の向上と民生の安定に多大な貢献を果たしました。

山本政次（74歳・上岸）

【民生功労】多年にわたり、元町民生委員児童委員として支援が必要な家庭の保護指導や児童の健全育成などに努められ、町民の福祉の向上と民生の安定に多大な貢献を果たしました。



川 根本町では紅葉がだいぶ進み、観光客が増えてくる時期となりました。私自身、本町の紅葉を見たのは初めてでしたが、とてもきれいで感動しました。

そんな素晴らしい紅葉を満喫してほしいと企画した「紅葉トレッキング」は10月と11月に実施。どちらも大盛況のうちに終わることができました。

特に、11月5日に実施した「大札山・紅葉トレッキング」では、定員20人のところ、28人ものご参加をいただくことができました。

参加者の皆さんからは「地元のガイドさんの分かりやすく丁寧な案内と、素晴らしい紅葉を見ることができ、大変満足しています」といった感想を多数いただきました。

ま た、10月15日に実施した「稲作体験」は全4回シリーズの最終回。地名地区の田んぼを借りて、4

月から田おこし、田植え、草取り&かかし作りをしてきた作業のラストを飾る「稲刈り作業」です。

まさに実りの秋。刈り取った稲を干して脱穀し、おいしいお米を収穫することができました。自分たちが丹精込めて作るお米は格別ですね。参加者のうれしそうな表情がとても印象的でした。

12月は寒い時期ということで、室内での手作り体験のイベントを実施します。3日は羊毛で干支フェルト作り、4日はモミの葉でリース作り体験を予定しています。

こ の「エコツアー日記」のほか、私が更新している【川根本町エコツアー日記ブログ】でも、イベントPRや活動報告はもちろん、本町に関する情報などを発信しています。ぜひこちらまでご覧いただき、町内の皆さんにも、さまざまなイベントに参加していただけたらと思います。



松本美乃里
エコツアーリズム推進事業の地域コーディネーター。本年度、エコツアーリズム推進事業の一員として、まちづくり観光協会を拠点に活動中。富士市出身。

町が進めている事業の今後は。

情報通信基盤整備事業 ゆくえは住民アンケートへ

this month
HighLight
4
今月の注目

情報通信基盤整備事業の賛否を問う住民発議による「住民投票条例」制定の請求書は10月11日から21日までの11日間、議会特別委員会で審査されました。本事業については「住民アンケート」によって意向を調査する形となりました。



地域間格差を是正する事業

町内全域に光ファイバー網を整備することで、情報通信格差を是正し、行政サービスの向上を目指す情報通信基盤整備事業。合併時に、町の速やかな一体性の確立と均衡ある発展のため、両町合意のもと新町建設計画に上げられ、現在の総合計画に引き継がれました。

情報化が進む現代、若い世代が住みやすい環境を整備するとともに、企業に対しても魅力ある地域をつくるため重要な事業であると位置付けられ、本事業の計画は進められてきました。

住民投票条例制定の動き

事業実施の賛否を問う「住民投票条例制定」の請求書は10月3日、佐藤町長に提出されました。

「町民の総意に沿った事業計画実現のために、町民が本当に何を必要と考えているか、住民投票で明らかにしたい」とした住民有志の会が請求したものの、2千を超える署名簿と併せて提出されました。

この請求は「住民投票条例の制定に関する議案第34号」

として10月11日から20日まで、議会特別委員会の場で審査されました。

20日に開かれた議会特別委員会最終日には、本請求の原案と修正案についての採決がなされ、いずれも賛否同数となり、委員長が両案とも反対して否決されました。

21日の議会臨時会では、委員長から審査の内容や採決の結果が報告されたのち、本会議での採決へと移りました。賛成、反対双方から意見が出されたのち採決を実施。賛成多数で原案、修正案とも否決されました。

その後、本事業について住民アンケート実施を求める決議案が提出され、賛成多数で可決されました。

アンケートで意向を調査

事業を担当する企画課では10月下旬から住民アンケートの実施準備を進め、11月11日に対象者へ発送しました。このアンケートは、事業の説明と併せて、インターネット利用状況や事業の必要性などを尋ねる内容となっています。

このアンケートは21日まで回収し、企画課で集計する予定となっています。

古里の温もりを伝えたい— 第13回昔ばなし語り部まつり

私たち中川根語り部の会「話楽座」は、地元に伝わる「昔話・民話」を語り継いでいこうと活動を始めて13年になります。毎月1回、フォーレなかかわね茶茗館で観光客や町民を対象に民話を語る活動を始めとして、小学校での語り、町外者対象の「民話の里を訪ねて」などを実施しています。

地元の民話を掘り起こし伝える場として「昔ばなし語り部まつり」を開催します。今回は特別ゲストとして藤弦会の皆さんにもご出演いただきます。ぜひ、ご来場ください。

※送迎を希望される人は☎ (56) 0374までお電話ください。

1/14 土 午後1時開演
文化会館ホール

●メンバーによる語り

- 澤井初美「堀田の水」
- 藺田光枝「小夜の中山夜泣き石」
- 芹澤和歌子「大沢の大井神社」
- 木村愛子「ひさの星」
- 西村かつ子「リュウゴン淵の山女」
- 勝川邦子「わん淵」
- 森井勝代「鯉によぼう」

●ゲストによる語り

- 岡尾智津子「雪洞夜話（半村良作）」

●特別ゲストによる邦楽の演奏

- 藤弦会「春の曲、絵日傘に寄せて、荒城の月抄、六段調合奏など」

中川根語り部の会「話楽座」 ☎ (56) 0374

むつみ学級第3回学習会「石ころアート」に挑戦

むつみ学級（60歳以上の女性対象）第3回学習会は10月20日、山村開発センターで開かれ、15人の学級生が参加しました。

今回はすこやか大学で実施して大好評だった「石ころアート」に挑戦。講師の氣田一良さん（下泉）に手ほどきを受けながら、石ころを土台にそれぞれイメージをふくらませながら、紙粘土をつけ、色を塗って作品を作りました。

およそ2時間半後、大井川の石ころは絵心豊かなむつみ学級生たちによって、見事に変身を遂げ、世界に一つだけのユニークですてきな作品ができました。

またひさかきの木の板に『奥大井』の焼印を押したり、絵を書いたりしてすてきな飾り物ができました。

講師の氣田さんは「これからは石ころを

見る目が変わってくると思うよ」と話し、学級生一同はうなずくことしきり。

学習会のあとは、学級生から「楽しかった」という言葉と共に、笑顔の輪が広がりました。



地域の青少年への声掛け運動に取り組んでいます

地域の青少年への声掛け運動は、地域で生活する青少年に周りの大人たち誰もが暖かいまなごしを向け、大人から進んであいさつする、ほめる、認める、感謝するなどの声掛けをきっかけにして青少年へ積極的に関わり、青少年の健やかな成長を地域ぐるみで見守り、支援していこうという運動です。現在、県下約30万人が賛同して取り組んでいます。

「地域の青少年声掛け運動」にご協力くださる町民の皆さんは、町教育委員会生涯学習課に申し込

みをお願いします。申し込み後に、声掛け運動実行章（バッジ）をお渡しします。



転倒防止予防教室を開いています

B&G海洋センターでは地域包括支援センターと連携して元気いっぱい教室（転倒防止予防教室）を全地区対象に実施しています。教室では、転倒予防のための心がけを学んだり、実際に体を動かす体操や頭を使うレクリエーションなどを実施します。

本年度中に全地区で実施する予定です。皆さん、ぜひご参加ください。



駅伝競走大会が目前に迫りました

第12回静岡市町対抗駅伝競走大会が12月3日に開催されます。当日は、本町代表の11人が古里への思いをたすきに込め、42.195kmを精いっぱい駆け抜けます。

皆さんの応援よろしくお祈りします。レースの様子はSBSテレビ、SBSラジオで実況生中継されます

12月3日 午前10時 県庁前スタート
チームナンバー：38（水色）



今月の予定

3日土 静岡州市町対抗駅伝競走大会
21日水 むつみ学級第4回学習会（議会傍聴）

平成24年成人式のお知らせ

晴れの門出を迎える新成人を、全町民あげてお祝いします。

日時 1月8日 午後1時開式
式場 文化会館

今月の町民ギャラリー展示

中央小学校児童の作品展 1日～20日
人権啓発ポスター小中学生の作品 5日～20日
中川根第一小学校児童の作品展 21日～1月10日

今月の文化会館ロビー展示

人権啓発ポスター小中学生の作品 20日～1月11日
流木アート（私の大好きなワニ） 森下英夫さん（桑野山）
姫柿展（盆栽） 西本敬さん（奥泉）
大村朱澄選手ロンドンオリンピックまでの軌跡

12月のお買い得情報

大特価！「キャリー動噴ALA6452」

アルミ製自走式フレーム・6PSエンジン・最大吐出量44L・性能だけならラジコン動噴のトップクラス
12月末日まで¥458,535が¥298,000と35%OFF（高圧軽量10φホース100m自動巻）限定1台！

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談ください。地域のお店だからこそ、ていねいに分かりやすく、迅速に対応いたします！

前田機材

川根本町上長尾795-1
I P電話 ☎050-3363-2252
☎56-0006 FAX56-0009



「あなたの車、車検が切れていませんか」
えらいことになりますよ。即免停です（6点）。今の時代、自主管理責任の時代です。車検は完全整備の当社メカニックへご相談ください。

川根自動車株式会社

川根本町上長尾869-2 ☎0547 (56) 0150

「警察署協議会」は、住民と警察署との架け橋です

島田警察署

警察署協議会は、より良い警察活動を実現するための機関です。地域で真に解決を望む問題や警察へのご意見などは、あなたの身近な協議会委員にお寄せください。

川根本町には2人の委員がいます。

委員 山田俊男さん

委員 山本美津江さん

【問】島田警察署 ☎ (37) 0110

チェーンソーや刈払機の講習会にご参加ください

林業業労災防止協会静岡県支部

1 伐木などの業務特別教育講習会
(大径木などのチェーンソー作業)

日時 平成24年1月30日(月)～31日(火)
午前8時40分～午後5時20分

場所 静岡市林業センター2階研修室
(静岡市森林組合) 葵区千代538-11

内容 1日目：学科、2日目：実技
受講料 17,000円

2 刈払機取り扱い作業安全衛生教育

日時 平成24年2月10日(金)
午前9時～午後4時

場所 静岡市林業センター2階研修室
内容 学科と実技(受講料 10,000円)

【問】林業業労災防止協会静岡県支部
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
県庁西館9階 ☎054 (252) 3160

放送大学で学びませんか 入学生を募集しています

放送大学静岡学習センター

放送大学では、平成24年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビなどの放送で授業を実施する通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的・年代・職業の人が学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野について学べます。15歳以上の人なら1科目から学習する選科履修生、科目履修生として入学できます。18歳以上で大学入学資格を持っている人は入学試験はなく、

全科履修生として入学でき、4年以上在学して124単位以上を修得し卒業すると、学士(教養)の学位を取得できます。

出願期限 平成24年2月29日(木)

資料配付 希望する人に資料を差し上げます(無料)。気軽に放送大学静岡学習センターまでお問い合わせください。

☎055 (989) 1253

http://www.u-air.ac.jp

あなたの未来応援します 国の教育ローンのご案内

日本政策金融公庫

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高

イロハもみじ植樹事業を実施しました

川根本町森林レクリエーション推進協議会

本協議会の事業の一環として「イロハもみじ植樹事業」を10月31日に実施しました。植樹した場所は長島ダム湖上駅の周辺。観光客が多く訪れる長島ダム湖上駅周辺の景観保全を目的としています。

当日は、森林組合おおいがわ、商工会、大井川鐵道、中部電力(株)大井川電力センターなどから11人が参加し、広葉樹の植樹と食害対策用の防護柵の設置を実施しました。



校、大学などに入学・在学するお子さんがいる家庭を対象とした公的な融資制度です。

融資額 学生・生徒1人300万円以内

利率 年2.55% ※母子家庭は2.15%

(固定金利・平成23年11月10日現在)

返済期間 15年以内 ※交通遺児または母子家庭は18年以内

使い道 入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)

災害特例措置 東日本大震災で被害を受けた皆さんに「災害特例措置」を実施しています。ご利用いただける人など、申し込みに関するご相談は教育ローンコールセンターまでお問い合わせください。

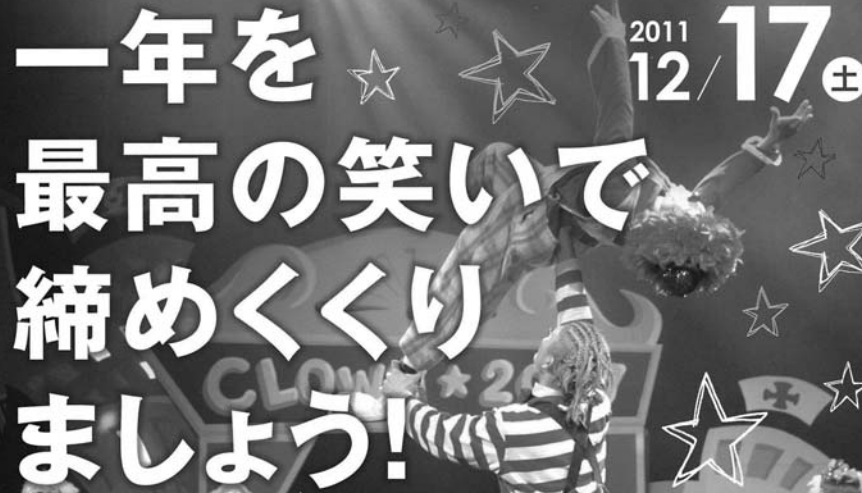
教育ローンコールセンター

☎0570-008656 (ナビダイヤル)

または☎ (03) 5321-8656



あなたの未来を応援します



陽気なクラウン5人組みによる「クリスマスクラウンパーティ！」
とにかく楽しい、とにかく愉快!最高のショーをお見せします。

12月17日(日) 午後1時30分開場 午後2時開演

チケット発売中! 入場料 小学生500円 中学生800円 大人1,200円

【問】文化会館 ☎ (59) 3106 詳細は文化会館までお問い合わせください。

しずぎんふるさと環境 保全基金助成先を募集

公益信託しずぎんふるさと環境保全基金

県内で環境保全活動に取り組んでいる個人や団体などへの助成を通じて、かけがえのない郷土の自然環境を守り、豊かで潤いのある生活環境づくりに寄与します。対象は次のとおりです。

- 1 環境保全活動
- 2 環境保全活動のための調査研究

3 環境保全活動の普及・啓発

応募資格 県内の地方公共団体または営利を目的とする事業活動をしない法人、団体もしくは個人

助成額 1団体(個人)あたり50万円を上限として助成

選考方法 24年2月開催予定の運営委員会の審議により決定します。

応募期限 12月30日(金)消印有効

【問】(株)静岡銀行経営管理部総務グループ 担当:松田 ☎054 (261) 3131

今月の納期

固定資産税 第3期分
国民健康保険税 第6期分
後期高齢者医療保険料 第5期分

納期限は12月28日です。口座振替の人は12月28日に引き落とされます。残高の確認をお願いします。 税務課 ☎ (56) 2223

川根本町の人口

平成23年11月1日現在

世帯数	3,051 世帯 (+5) [45]	出生	5人 [0]
総人口	8,326人 (0) [75]	死亡	5人 [0]
男性	4,072人 (-1) [19]	転入	13人 [2]
女性	4,254人 (+1) [56]	転出	13人 [1]

※ ()内は前月比、【 】内は外国人数、右欄は今月中の異動 ※外国人数を含む

看護の資格を生かしましょう 再就業準備講習会

看護職資格を持ちながら家庭にいる貴重な人材に医療・看護の現場に復帰していただくための「再就業準備講習会」を実施します。

日時 平成24年2月1日(木)、2日(金)、3日(土) 午前9時から午後4時

場所 県看護協会会館第1会議室
駿河区南町14-25エスパティオ3階

内容 講義と簡単な実技。看護の魅力、看護の動向、基礎技術を学ぶ。

対象 看護の仕事をしていない看護

職免許保有者 定員20人

料金 無料。託児費一部補助

申込 平成24年1月24日(木)までに電話、ファクス、Eメールで。

【問・申】静岡県ナースセンター

☎054 (202) 1761 ☎054 (202) 1762

✉shizuoka@nurse-center.net

小売りいたします お気軽にどうぞ
町内への配達もいたします

茶新坂本園

川根本町上岸110 ☎0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX0547-56-1177
http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177

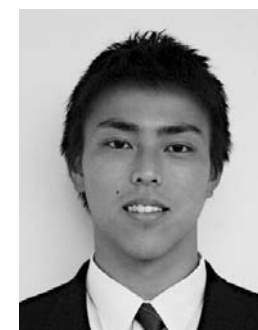
子どもたちが笑顔でいられる手助けをしたい

3年 山口優菜
私は聖隷クリストファー大学社会福祉学部こども教育福祉学科にAO入試で合格することができました。私が受検したAO入試は2回の試験によって合格が決まるもので、1回目は8月2回目は9月に実施されました。1回目の面談で2回目までに取り組む課題が示され、2回目に課題の発表と面談をしました。
私は入試の準備のため8月は毎日学校に通い、先生と練習したり、発表に向けて指導を受けていました。「なぜ保育園ではなく児童養護施設で働きたいのか」という根本的なことに悩んでしまうときもありました。考えれば考えるほど分からなくなり、実際に児童養護施設に行きました。児童養護施設は24時間子どもたちと生活し自立を支援するところです。そこで私は子どもの自立を支援し、子どもたちが笑顔でいられる手助けをしたいという考えに行き着きました。施設職員との会話や子どもたちとの触れ合いによって、自分の考えをもう一度見つめ直すことができました。熱心に指導してくださった先生方、私の考えを理解し支えてくれた家族に感謝しています。大学入学後は、多くの人と出会い、さまざまな体験を通して、自分の夢を実現したいと思っています。



自分がしてきた活動について胸を張って話せた

3年 村上一希
私は高校1年生の頃から「トヨタ自動車に入社して車をつくる仕事に携わりたい」と思っていました。その進路実現に向けてまず意識したことは成績でした。テストの点数だけではありません。普段の授業にどのような姿勢でのぞめばいいのかなどを考えながら学校生活を送りました。そういった成績について意識するようになってからは、授業への取り組み方も積極的にになりました。また、部活動では野球部の主将として活動し、周りの動きに対する気づきや厳しい練習に耐える忍耐力など、今後社会に出て仕事をしていくために必要となる貴重な財産を得ることができました。部活動や普段の生活の意識改革により、試験当日の面接では、今まで自分がしてきた活動について胸を張って、自信を持って話すことができました。これから社会人としての生活が始まりますが、その場だけ取りつくりうることなく、普段から素直な人間としてしっかりとした生活を送りたいと思います。今まで支えていただいた人たちに感謝したいと思います。



1歳になったばかりのお友達を紹介
生まれてくれてありがとう

みんなの笑顔が、
まちを元気にするよ😊

1歳を迎えるお子さんのかわいい笑顔を紹介しています。毎月対象となるご家庭に、案内通知を送付しています。



大井南ちゃん
みなみ
H 22・11・4 生 水川
父：茂・母：理恵
ひとりにされるのが嫌いですぐ泣く甘えん坊のみなみだけど、この頃はお姉ちゃんと張り合う強さも出てきました。あいその良さは天下一品！だれに会ってもニコニコ、みんなを癒してくれます。これからもその笑顔、期待してるよ！

澤本いろはちゃん
いろは
H 22・11・9 生 高郷
父：英季・母：佳弥子
いろは、1歳おめでとう。とろける笑顔がみんな大好きき！！これからも元気いっぱい、すくすく大きくなあれ♪♪

Birthday

出生・婚姻・おくやみ
戸籍の窓辺

お誕生日おめでとう	おくやみおめでとう
地区	地区
寺馬	長嶋希乃羽
高郷	古谷壮吾
地名	八木彩伽
地名	鈴木陽斗
地名	鈴木涼太
地名	裕弥
寺馬	梶山よしゑ
小長井	鈴木行夫
藤川	勝川きく
徳山	山元比登志
	紀子
	享年
	届出人
	性別
	保護者

お詫びと訂正
先月号の「お誕生日おめでとう」の欄で紹介した小田凜夏ちゃん(地名)の名前が一部間違っていました。
誤 小田凜夏ちゃん
正 小田凜夏ちゃん
ここにお詫びして訂正いたします。ご家族の皆さん、本当に申し訳ありませんでした

■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。
■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届出のうち、本町に住所があり本町の窓口(本庁・総合支所)で受け付けたのみ掲載しています。
生活健康課 ☎(56)2222

family registration

column

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市日之出町3-9
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間：午前9時～12時、午後2時～6時
(休診日：水曜日、日曜日、祝日)

林業退職金共済制度

林業の仕事をした経験ありませんか。林退共が調べます。
また、罹災された共済契約者および被共済者の皆さんに対し、各種手続(共済手帳の紛失、退職金の請求など)の必要が生じた場合は、できる限りの範囲で速やかに対応します

ので気軽にご相談ください。
【問】独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
〒105-0011 東京都港区芝公園1-7-6 退職金機構ビル
☎03 (5400) 4334
http://www.rintaikyoo.taisyokukin.go.jp/

カントリーリロード

緑のふるさと協力隊員 神東美希の奮闘記

6

私がいつも乗っている車（通称、協力隊号）は白の軽ハコで、車体にはデカデカと「緑のふるさと協力隊」というステッカーが貼ってあります。おかげでどこに停めていても、どこを走っていても「あっ、神東さんだ！」と気づかれてしまいます。これじゃ、悪いことでは

ありません。

そんなある日、諸事情により協力隊号を修理に出し、2週間ほど代車に乗ることになりました。代車生活のなんと快適なことか！どこを走っていても誰も私だと気づきません。しめしめ；別に悪事を企んでいるわけではありませんが、開放的な気分になり浮かっていました。

しかし、そんな心境も1週間を過ぎると変化が。以前なら車を

れ違いざまにクラクションを鳴らしたり手を振ってくれた人たちも、みんな素通りしてしまいます。だんだんと「気づかれない」ことがさみしく思えてきたのです。町内のどこにいても誰かが見守ってくれているような気持ちになる協力隊号。「緑のふるさと協力隊」のステッカーは一種のお守りのようなものだったんだと。改めて、そのありがたさに気づかされたのです。私の活動を支えてくれる協力隊号、これからも君を大事にするからね。

先日、愛媛から友達が遊びに来ました。どこまでも広がる茶畑を見て感動したり「コンビニはあるのか。ファミレスはあるのか。ユニクロはあるのか」と率直な質問を投げかける友人の姿に、数カ月前の自分を重ねていました。私だつて4月に本町へ来たときは茶畑を見て感動したし、いろんなことが新鮮に映ったものです。それが8カ月以上もここで暮らしていると、いつの間にか当たり前の風景になってしまったことに気づきました。これは私にとって是由々

A Country Road

しき事態です。本町の暮らしに慣れるのはいいことですが、いつまでも『ヨソ者』の視点を失ってはいけないと思うからです。本町の皆さんはどうですか。皆さんの家の茶畑が、人の心を揺さぶるほど魅力ある風景だということに気付いていますか。

「ヨソ者」である私の役目は「川根本町の魅力を再発掘し、町内外の人に伝えていく」ことでもあると、思いを新たにしました。

皆さん「カントリーロード番外編」をご存知ですか。広報に書ききれないアレコレをつづつて、月に一度、回覧板で配布しています。ちよつと気にかけて読んでいただけるとうれしいです。

いよいよ年末。「去年の今ごろは何をしてたかな」と振り返ってみると、仕事に追われて大忙しで、まだ「緑のふるさと協力隊」の存在さえ知らなかったことを思い出しました。恐るべし、行き当たりばつたりのわが人生！

年末年始も愛媛に戻らず川根本町を満喫する予定です。オススメ情報をお待ちしています。



神東美希（かんとみき） 愛媛県伊予市出身 緑のふるさと協力隊員第18期生
緑のふるさと協力隊は、特定非営利活動法人地球緑化センターが推進する事業。
農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に一年間派遣。隊員として、農業や観光施設などで協力活動をする。美希さんは、本町5代目の隊員。



ブログ「徒然かつこin川根本町」執筆中！ <http://katsuko-topparohey.seesaa.net/>

